



香川医療生活協同組合

第20号
(部内資料)

高松平和病院ニュース

〒760-8530 高松市栗林町1-4-1 TEL.087(833)8113(代表) HPアドレス: <http://www.t-heiwa.com/>
発行責任者: 高松平和病院 院長 蓮井宏樹 編集: 広報委員会 発行年月日: 2016年4月15日

新入職員が入職しました!

4月1日、高松平和病院に15名の職員が入職いたしました。

今年度は、看護師9名、准看護師1名、看護助手4名、事務1名、計15名の職員を新たに迎えました。

希望を胸に社会人としての第一歩を踏み出した新入職員達が、地域の皆様のお役に立てる医療人として成長していくよう職員一同、サポートしていきたいと思います。

どうぞよろしくお願ひいたします。



高松平和病院
理念

1. 患者の権利を守り常に信頼される医療を提供します。
2. 健康づくり、明るく安心して暮らせるまちづくりに貢献します。
3. 平和と医療、福祉を守ります。

肛門外来を開始しました



初めまして。私は平和病院で初期研修を開始して後10年以上が経過し、現在は主に消化器内科を担当し、胃カメラや大腸カメラ等の内視鏡検査も行っています。

昨年11月から内科で肛門外来を開始しました。2014年4月から2015年5月まで北海道の勤医協中央病院と奈良県の土庫病院で研修をしました。土庫病院では大腸肛門病センターで研修を行い、肛門疾患に興味を持ち帰任してから外来開設の準備を進めてきました。

肛門外来では、肛門の痛み・かゆみ・出血・脱肛・残便感・違和感等おしりに悩みのある方の診療をしています。

今は毎週水曜日の16時～17時に30分に一人の枠で予約を設定しています。人が通らないよう鍵をしたり診療中の札をかけたり、ベッドの周りをカーテンで覆うようにしたりと肛門診療用に診察室を設定し、肛門というデリケートな部分の診療で患者さんに不快感を与えないように工夫しています。

また女性医師ですので、女性の方でも不安や抵抗なく受診してもらえたならと思っています。内科医なので外科的な治療が必要な場合は肛門外科に紹介させてもらう事になるのですが、生活習慣（食事や便通など）の改善や内科的な治療で良くなる場合も多いのです。

おしりの事で困っているけれど肛門科に行くのは躊躇してしまう、どこに受診したらいいか迷っているという方がおられたらぜひご相談ください。

（内科 豊岡 志帆）

平和学校に参加して

高松平和病院の基本理念には「平和と医療・福祉を守ります」とあります。平和学校は、戦争のない平和な社会の実現を目指す医療人を育成すべく、今回で3回目の開催となりました。今年度は12月17日～12月19日で、沖縄研修に行ってきました。1日目は普天間・嘉手納基地、2日目は高江・辺野古、3日目はアブチラガマ見学をしました。

普天間・嘉手納基地では、戦闘機やフェンスに囲まれた基地を実際に見てきました。住宅地の上を低空飛行し、基地と隣合せの生活を送っている現地の方の姿を目の当たりにし、戦争は「終わった話」ではなく、沖縄は沖縄戦から引き続き今もなお「戦争」と向き合っていることを知りました。

高江・辺野古では抗議活動をする現地の方の声を聞き、座り込み活動を見てきました。現地の方々は、今だけではなく、ずっと先の未来の子どもたちのことを考えて「基地をなくしてほしい。」「自然を守ってほしい。」と強く訴えていました。

沖縄で起きていることは「沖縄」だけの問題ではなく、日本全体で考えていかなければならぬ時代に突入していると伝えていきたいと思いました。

(健康づくり科 藤原 希)



第22回香川民医連学術運動交流集会

2016.
3.20

今年は「平和と、いのちの平等を～社会のしくみのかじり方～」というテーマで各職場から45演題が発表されました。記念公演は全日本民医連事務局長 岸本啓介氏による、「平和と、いのちの平等」また、指定演題としては、「平和学校の報告」・「HPHの取り組みの現状」・「子どもの貧困に対する取り組み」が報告されました。

経験年数や職種を越えてさまざまな演題が発表され、私たちの取り組んでいる医療の全体像を知るいい機会になったと思います。とくに経済的理由による手遅れ事例や、子どもの貧困の問題など、誰もが安心して医療を受けられるような社会が必要になってきていました。今後も各職場の交流や情報交換が進み、地域に求められる医療機関として様々な取り組みができたらいいなと思いました。

(3病棟 中脇 由美子)

※1: 健康増進を患者様・地域・病院や事業所職員ですすめていくWHOが推奨する国際的な病院ネットワーク
(Health Promoting Hospital and Health Services)



緩和ケア病棟 ひなまつり



緩和ケア病棟では、季節に応じた様々な行事が行われています。

今年もボランティアさんが5階エレベーター前に雛人形を飾ってくれました。春の訪れを感じられる華やかな空間となりました。

3月3日にはひな祭りが開かれました。甘酒がふるまわれ、ハーモニカの音色が病棟に響きわたり、患者さまやご家族だけでなく、私達スタッフも心和む楽しい一日となりました。



職場紹介

診療情報室

診療情報室は、診療記録（カルテ・レントゲンフィルムなど）の管理と診療情報（カルテなどから得られる情報）の管理を行う職場です。患者様の大切な診療記録・診療情報を、法令等に則した方法で保管管理しています。また、その情報を元に、医療の質向上のためのデータ作成も行っています。病院のホームページに「病院実績」として一部掲載しておりますので、是非ご覧下さい。

病院の7階にある職場なので、あまり患者様や組合員の方にお会いする機会がありませんが、病院の『縁の下の力持ち』になれるよう、日々努力していく所存です。

（診療情報室 寺竹亜衣）

